

## 長崎の高校就活と企業の採用のデジタル化をサポート イーアイ×ジンジブ、長崎の高卒採用事業に関する業務提携を締結

高校生の就職を支援している「ジンジブ」(大阪市)と、長崎で損害保険・生命保険代理店や学校関連サービスの提供を行う株式会社イーアイ(本社:長崎県長崎市・代表取締役 林田 剛 以下「イーアイ」)は、「ジョブドラフト」の販売に関する代理店契約を締結しました。

長崎県の企業に新たな高卒採用活動の手法を提供し、高校新卒の求人情報アプリ「ジョブドラフト Navi」への掲載企業エリアを増やします。長崎の高校生へ自分で求人情報に出会う新しい就活文化を提供します。



### <代理店契約に至った背景>

厚労省の発表によると、長崎県の2024年3月卒の高卒求人倍率は「2.25倍」と統計開始以来最高の数値となりました。全国と比較すると求人数は少なめで、長崎では「就職」を希望する4割以上の高校生が県外に出る傾向があります。(※1)そのため、「良質な雇用機会の不足」や「雇用のミスマッチ」が課題となっています。

高校生の就職活動は「求人票」の文字情報のみでの情報収集が中心で、入りたい会社を判断するための情報が不足しています。地域の企業を知らないまま県外に出てしまうことで、将来のUターンの可能性も少なくなってしまうます。

「ジョブドラフト」を活用することで就職時のミスマッチを減らし、長期的な雇用を創出することで、地域の活性化につながると両社の想いが一致し、この度の代理店契約にいたりしました。

### <今後の展望>

長崎の高卒求人の掲載と、地元企業へ新たな採用方法の提案を行います。より多くの高校生に自分で求人情報と出会う文化を広め、長崎県全体の活性化を目指します。

長崎の企業への営業活動はイーアイが、サービスの商品提供(Navi掲載・カスタマーサポート)や高校への活用の促進活動はジンジブが担います。初年度は、主に「ジョブドラフト Navi」への求人掲載と採用活動サポートを中心に進め、今後は長崎や佐世保などの中核都市にて高校生と企業が直接会えるリアルイベントの早期開催を目指します。

※1 長崎労働局『令和6年3月新規高等学校卒業者の就職内定状況等について(令和6年3月末現在)』

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報: 佐藤 (TEL 070-1686-0594)・杉尾 (TEL 090-6568-5707) E-mail: [pr@jinjib.co.jp](mailto:pr@jinjib.co.jp)

# News Release

夢は、18才から始まる。  
ジンジブ

## <本代理店契約に関するコメント>

### 株式会社エーアイ 常務取締役 林田 晋作

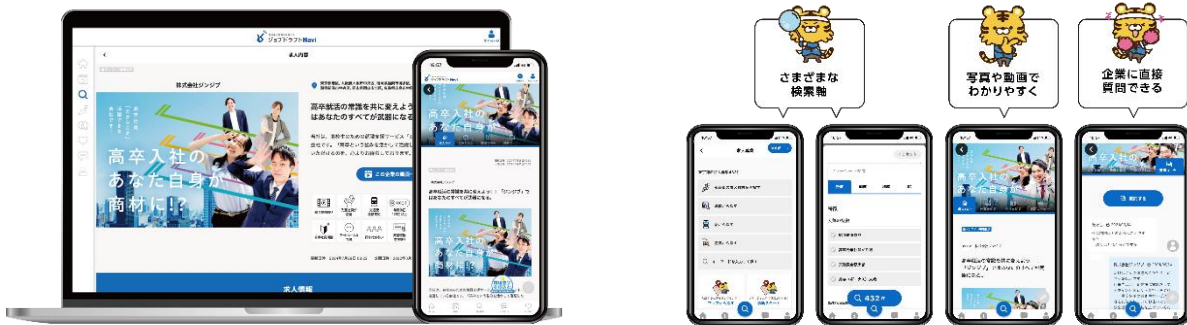
この度、長崎県の代理店として業務提携させていただきました株式会社エーアイです。

若年層の就職、その後の定着は、県の発展や衰退の如何に影響する重要な事項だと考えております。

長崎県では、現在人口の流出に苦しんでいるという課題がございます。長期的に見た場合、高校生が地元企業を知るきっかけを提供するサービスは、人口流出の歯止めとなる可能性を秘めています。長崎県の発展の一助となるよう、引き続き地元に関わり、サービスの提供に励みます。

## <ジョブドラフト Navi とは>

高卒採用に文字情報のみを用いていた企業の「求人票」の情報を、Web サイトやアプリに掲載した高校生のための求人情報メディアです。高校生は学校の進路指導室以外でも、スマホなどからいつでも情報にアクセスできます。



・ジョブドラフト Navi : <https://job-draft.com/>

## 高校生への価値提供

- (1) 「会社の特徴」「職種」「地域」など自分が大切にしたい軸で、学校に届かない求人も検索ができます
- (2) 高校生が一番気になる職場の雰囲気、働く社員の様子や、先輩社員インタビューを、動画や写真を使って紹介
- (3) 企業ページには人事担当者への質問や、職場見学に行った感想も書き込めます
- (4) 自分に合う仕事に迷うとき、進路の悩みはジョブドラフトの就職アドバイザーに相談ができます
- (5) 先生向け求人管理システム「ジョブドラフト Teacher」を使うと、学校に届く求人情報も一緒に検索ができます

## 企業への価値提供

全国の高校で支援を行い利用する高校生を増やしています。キャリア教育授業「ジョブドラフト Career」(※2) や、求人管理システム「ジョブドラフト Teacher」を提供し、全国の約3分の1の高校へ接点(※3)がございました。

また、高卒採用のポイントである「先生」と「高校生」に知ってもらい、選ばれる活動を効果的に実践するためのサポートを行います。

**スタンダードプラン**：高卒採用が初めてでやり方が分からない場合や、高卒採用に必要な戦略立てが必要な企業に向けて、最新の高校情報やジンジブがこれまで培ったノウハウを基に、専任チームで高卒採用をサポートするプランです。

**高卒採用オプション**：企業の状況に応じて追加で採用支援を行います。

「ジョブドラフト Navi」原稿作成／合同企業説明会「ジョブドラフト Fes」出展

採用ツール制作（採用ブランディング動画・採用ホームページ・採用パンフレット制作・SNS 運用）

採用活動代行（先生との交流会「先生 Fes」出展・高校訪問代行・求人票発送）

面接支援「ジョブドラフト Survey」／入社1年目の高卒の新卒研修「ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）」

採用戦略・教育・定着・評価などの中小企業向け支援「人事部パック」

※2 「ジョブドラフト Career」は、2023年12月「第13回キャリア教育アワード」（主催：経済産業省主催）にて「優秀賞」を受賞しました。

※3 2023年4月～24年3月高校訪問数1,776校／2022年度全国高校数（含む通信制高校）5,098校（参照：文部科学省「学校基本調査」）

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：[pr@jinjib.co.jp](mailto:pr@jinjib.co.jp)

## < 高校生の就職活動について >

2024年3月卒の高卒求人倍率は「3.98倍」と統計を開始した1985年以降、過去最高の水準となりました（※1）。アフターコロナによる経済活動の回復や、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題が迫る人手不足を背景に、高卒採用の競争はますます激化しています。

一方で、高校生の就活では高校の紹介が多く、求人情報公開から応募まで約2ヶ月という短い期間や、地域により応募開始から一定期間は一人一社ずつの応募など特有の仕組みがあります。

### ● 高卒採用 2025年3月卒のスケジュール

6月1日 ハローワークによる求人申込書の受付開始

7月1日 企業による学校への求人申込及び学校訪問開始

9月5日 学校から企業への生徒の応募書類提出開始（沖縄県は8月30日）

9月16日 企業による選考開始及び採用内定開始

応募前の情報不足が要因で、ミスマッチ入社することでの早期離職は、高校生・企業の双方にとっての課題です。

そこでジョブドラフトでは、高校生が自分で求人情報に出会う新しい就活方法となる、求人情報アプリ「ジョブドラフトNavi」を始め、高校生が“働きたい”と思える会社に出会うきっかけをつくるサービスづくりをしています。

## ■ 株式会社エーアイについて

会社名：株式会社エーアイ

代表者：代表取締役 林田 剛（はやしだ つよし）

本社所在地：長崎県長崎市万才町6番34号

設立：1991年2月25日

HP：<https://ai-inc.jp/>

エーアイは、1991年の創業以来、損害保険・生命保険代理店を行っています。なかでも法人向けの損害保険において、長崎県下で500社を超える取引実績を持っており、法人の抱えるリスクに対しての保険コンサルタントとして多くのお客様に選ばれています。

また、長崎県PTA連合会の「小・中学生総合保障制度」をはじめとする様々な学校関連のサービスも提供しており、地域社会に根差した活動を通じて地域に貢献しています。

## ■ 株式会社ジンジブについて

会社名：株式会社ジンジブ

代表者：代表取締役社長 佐々木 満秀（ささき みつひで）

本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町2-6-12 サンマリオンタワー14階

拠点：大阪本社・東京・福岡・名古屋・仙台・広島・新潟・岡山・熊本・静岡

設立：2015年3月23日（グループ創業1998年9月1日）

株式情報：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：142A）

HP：<https://jinjib.co.jp/>

ジンジブは「高卒」の若者のための社会課題解決企業です。同じく「高卒社長」である佐々木が、「夢は、18才から始まる。」をスローガンに掲げて事業をはじめました。高校生のキャリア教育や、就活の情報提供、就職後の定着やスキルアップやキャリア形成、転職時の情報提供やサポートを行います。

初めて社会に出る高校生は、将来に対する漠然とした不安をいだきながら、社会に出ることを決意しています。ジンジブでは、かかわる若者や会社に対して、不安な時には真剣に向き合い、自己理解・社会理解・マインド・スキルなど社会で生き抜くための力を高めるサポートを行い、自分の意思で未来を選択できる機会をつくります。

たとえ失敗してもすぐに手を差し伸べ、その人生にずっと寄り添い、これから生きる人の夢を増やしてまいります。

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：[pr@jinjib.co.jp](mailto:pr@jinjib.co.jp)